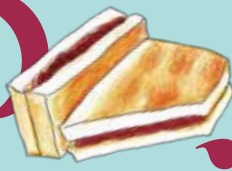


# 愛知の美味しい文学展



Ogura Toasto

名古屋出身で、なごやめしをテーマにした作品を発表した清水義範や太田忠司、豊橋出身で、明治時代に一大グルメ小説ブームを巻き起こした村井弦斎など、愛知にゆかりある文学者たちによって、数々の“美味しい”作品が執筆されました。今回の展示では、その一部を東海地方で愛された食の総合誌「あじくりげ」とともにご紹介します。



Kishimen



Tebasaki



Miso Katsu



Taiwan Ramen

2022  
10/5(水) - 11/30(水)

時間 / 10:00 ~ 17:00  
会場 / 文化のみち二葉館 2階展示室5  
入館料 / 一般200円 中学生以下無料 (各種減免あり)  
※月曜休館 (月曜が祝日の場合は翌平日休館)  
※10月16日(日)「名古屋まつり」の日は入館料無料

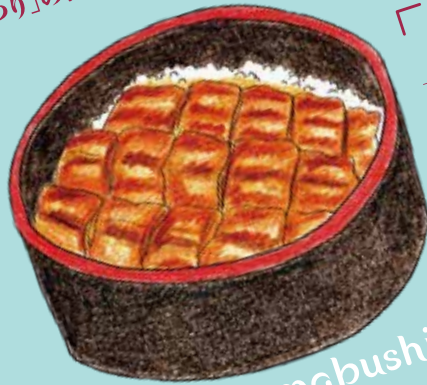
## トークイベント 「“読む”なごやめし」

11/20(日) 13:30 ~ 15:00

講演 / 大竹 敏之 (名古屋ネトライター)  
会場 / 文化のみち二葉館 1階大広間  
定員 / 30名 ※入場無料 (要入館料)  
※11月6日(日) 10:00 ~ 文化のみち二葉館に電話申し込み  
※新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、中止または変更になる場合があります。



Uiro



Hitsumabushi



Ebi Frai



Teppan Napolitan



Misonikomi Udon

主催 / 文化のみち二葉館【名古屋市旧川上真奴邸】  
〒461-0014 名古屋市東区榎木町3丁目23番地  
Tel&Fax 052-936-3836 <https://www.futabakan.jp/>  
後援 / 中日新聞社  
協力 / 名古屋市鶴舞中央図書館  
豊橋市中央図書館